

INFORMATION RELEASE

ミサワホーム株式会社 〒163-0833 東京都新宿区西新宿 2-4-1 Tel.03(3349)8088 (広報直通)

2013年6月25日

「ミサワオーナーの森 釧路町」で植樹祭を開催

- ミサワホームにお住まいのオーナーや関係者を招き八重桜とカラマツを植樹
- カラマツは成木となる約 50 年後にミサワホームの住宅部材に使用予定

ミサワホームグループの販売会社であるミサワホーム北海道株式会社（本社 北海道札幌市／代表取締役社長執行役員 小野昌幸）は、北海道釧路郡釧路町に昨年開設した「ミサワオーナーの森 釧路町」において、6月23日に、森林環境保全や地域貢献を目的とした植樹祭を開催しました。

ミサワホームは木質系プレハブ住宅の No.1 メーカーとして多くの木材を利用していることから、森林環境の保全を目指したさまざまな活動に取り組んでいます。森林の計画的な管理を国策として掲げる環境先進国のフィンランドでは、ミサワホームの製材工場としてミサワホームズ オブ フィンランド株式会社（本社 南サヴォン県ミッケリ市／代表取締役社長 林一志）を設立し、森と自然を守りながら原木を調達するとともに、CSR 活動の一環として継続的な植林活動も実施しています。国内では、宮城県宮城郡利府町に、ミサワホームのオーナーとともに間伐や下草刈りなどの森林の維持管理活動を実施する「MISAWA オーナーの森 宮城」を 2006 年に開設するなど、グループ各社で将来の緑化や環境保全のための活動を推進しています。

「ミサワオーナーの森 釧路町」は、木材商社である株式会社北成中林（本社 北海道札幌市／代表取締役社長 江崎健二）が所有する敷地内に、同社とミサワホーム北海道が昨年6月に開設したもので、植樹活動は今回が2回目となります。今回はミサワホームのオーナーのほか、ミサワホームグループ社員と取引先社員の総勢 52 名によって、八重桜を 40 本、カラマツを 200 本植樹し、八重桜にはオーナーの名前が刻印されたプレートも用意しました。また、カラマツは成木となるおよそ 50 年後に、ミサワホームの木質系住宅用の部材として使用する計画です。

ミサワホーム北海道は、「ミサワオーナーの森 釧路町」で植樹した木々が大きく成長し、地球環境の保全に役立つように、今後も植林活動を継続していく予定です。また、「ミサワオーナーの森 釧路町」を、オーナーや地域住民の憩いの場として活用することも検討していきます。ミサワホームグループとしても、大切な資源を次の世代に受け継ぎ、企業として地域社会に貢献するために、今後もさまざまな CSR 活動に積極的に取り組んでいく考えです。

■ 2013年植林の概要

開催日：6月23日(日)

場所：北海道釧路郡釧路町別保南4「ミサワオーナーの森 釧路町」

内容：カラマツの苗木200本、八重桜の苗木40本を植樹

参加者：ミサワホームのオーナー、ミサワホームグループ・取引先社員有志



植林活動の様子

以上

この件に関するお問い合わせ先

ミサワホーム(株) 経営企画部 広報・IR課 武田路和 宮田智

TEL : 03-3349-8088 / FAX : 03-5381-7838 MAIL : Satoshi_Miyata@home.misawa.co.jp